

STEP2 目標を決めてアクション計画を立てよう



アクティビティ STEP2-A1 チームビルディング シュータワー

他人と自分の許容範囲を知り、協力して課題を解決することが出来るようになります。

紐さえあればすぐに実施でき、それぞれの役割の視点、大切さ、チームワークを挙げるために必要な要素は何かを体感できる簡単なアクティビティです。

目的：他人と自分の許容範囲を知り、協力して課題を解決することが出来るようになる。

所要時間：15分

実施基準：★★★★

形式：グループワーク 6～10人程度

用意する物：天井から紐やロープを、床から1mほどの高さに吊るす（グループ数準備）

ワークの進め方：

1. 児童・生徒をグループに分け、みんなの靴を使って、紐まで届くタワーを作ってもらおう。

2. ルールの確認を行う

- ①靴には足が入っていないといけない。
- ②同じ人の靴を2個連続で繋げてはいけない
- ③靴と靴の間に隙間があってはいけない。
- ④グループの誰か一人に「安全確認係」になる。道具は何も使ってはいけない。
- ⑤紐まで届いたら、グループの全員が大きい声で5秒数えたら終了。

※1回目をを行い、もし簡単であれば、紐を短くして2回目を行う。

3. 振り返りの質問を行う

- ・何が難しかったですか？
- ・イライラしましたか？なぜですか？
- ・どのような作戦を立てましたか？上手く行きましたか？
- ・靴の順番をどのように決めましたか？
- ・最初に靴を置いた人と、最後に置いた人のどちらが大変だと思いますか？

4. このワークで学んだことをグループで振り返り、全体に発表をする